NUMAZU JAPAN　CHARTERD, 1967

沼津ワイズメンズクラブ

事務局　〒410-0022沼津市大岡下石田1428－1　沼津YMCAセンター内

2016年 11月　THE Y'S MEN'S CLUB OF NUMAZU

国際会長	主題	Joan Wilson （カナダ）	“ Our Future Begins Today.「私たちの未来は、今日より始まる」
アジア会長	主題	Tung Ming Hsiao （台湾）	“Respect Y’s Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事	主題	利根川　恵子（川越）	“For the Future, Act Today!” 「明日に向かって、今日動こう」
富士山部長	主題	増田　隆 （富士クラブ）	「富士山のように大きな心で奉仕をしよう」
クラブ会長	主題	渡邉　実帆	「温故知新　そして躍動」

今月の聖句

だから、私の愛する人たち、
いつも従順であったように、わたしが共にいるときだけでなく、いない今は
なおさら従順でいて、恐れおののきつつ自分の救いを達成するように努めなさい。
あなたがたの内に働いて、御心のままに望ませ、行わせておられるのは
神であるからです。　　フィリピの信徒への手紙　２章　１２～１３節

＜11月移動例会＞ＤＢＣクラブ訪問

☆１１月　８日(火曜日) 18：30～
彦根クラブ　例会
場所：彦根びわこホテル

☆１１月　９日（水曜日）18:30～
京都トップスクラブ　例会
場所：ウエスティン都ホテル京都

移動例会に参加できないメンバーは
他クラブメイキャップお願いします。

11月　November

♪ HAPPY　BIRTHDAY ♪
7日 大山晴康　10日　稲田精治
25日 大村貴之　27日　片岡章一

♪HAPPY　WEDDING　ANNIVERSARY♪
10日 山野弘
19日 中田成&中田清子
20日 平野正文

11月21日(火)　11月役員会
11月23日(水･祝)日本滞在外国人の為の『日本語スピーチコンテスト』
12月13日(火)　12月クリスマス例会　　12月19日(月)　12月役員会
５０周年記念例会⇒　2017年2月18日(土)

10月例会　卓話　「NPOしずおかセラピードッグサポートクラブの紹介」

10月11日（火）　ニューウエルサンピア沼津

１０月例会はしずおかセラピードッグサポートクラブの副会長の加藤佳子さんにお話を伺いました。捨てられた犬、迷い犬を保健所からレスキュー、飼ってくださる方を探したり、セラピードッグとして活動する犬と共に介護施設を訪問したりと、『いのち』を救う活動をされています。ご自身の捨てられていた母犬を保護された経験や色々なケースを涙ながらに熱くお話をしていただきました。動物の命を売り買いするのは日本だけ？人間の利益のために利用され、売れなければ殺される・・・。こんなことは許されません。小さな活動ですが、広く日本中に広まり、動物と共存して生きていけるステキな世の中になればいいなと思いました。言葉は話せなくても、動物には不思議な力があります。犬や猫が幸せなら人も幸せな人生が送れる様な気がしました。言葉の話せない動物達、人間が幸せにしてやらなければ！　加藤佳子さん、ありがとうございました。

CS事業

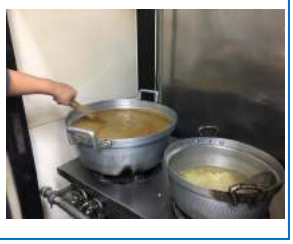
「2016ぬまづ福祉まつり」参加　（報告:大村）

今年で7回目となる「福祉まつり」、帯広の野菜を使った「ワイズカレー」提供も5回目となり、仕込みも当日の販売も、すっかり手慣れてきたように思います。100食以上の仕込みからご飯の準備まで前日→当日→最後の片付けまで、今年は多くのメンバーや協力者の皆さんに役割分担して関わっていただき、クラブ全体で取り組む事業にできたと感じる一日でした。会場は、いつものキラメッセだったのですが、今回のワイズメンズクラブのブース設置場所は、ちょっと会場の端の方で、集客に苦戦したかもしれません。また、来場者数も昨年より少なかったかなぁ、という印象でカレーの販売数は80食程度になりました。帯広野菜の販売もいつも通りにばら売りすることができ、タマネギ・じゃがいも合計で6箱分が完売！今年は、センターの在庫を、この「福祉まつり」で全部捌くことができました。お昼過ぎには、渡辺周さんもワイズのブースにお見えになり、「辛いのが欲しい」と言ってトマトカレーをその場で完食してくださいました。最後は、スーパーマーケットのような「特売タイム」で在庫分を大盤振る舞いすることになりましたが、近隣の出店者の方々との交流にもなり、これもまた良い機会なのかな、と思いました。今回は、初めて沼津ワイズメンズクラブとしてブース出店しました。事業収支も概ねまとまりましたが、収益金はクラブからYMCA活動に関連した寄付や義援金に充てることにしたいと考えています。これから「外国人による日本語スピーチコンテスト」や「記念例会」など、50周年の記念行事が本格化していきますが、今回の「福祉まつり」のように全員参加型で取り組めば、成功間違いなし！ご協力いただいた皆様に感謝して、報告といたします。（準備＆あと片付けを含めた参加メンバー:渡邉実帆、長谷川、相磯、菅沼、泉、大山、山野、渡辺周、片岡、大村）（その他、メンバー外の協力者　自衛隊の佐藤さん＆菅沼さんのお友達の佐藤さん）

初めて参加した「ぬまづ福祉まつり」　　（報告:泉　文雄）

去年度までは、ある団体のお手伝いと言うかたちの参加でしたが、今年度は沼津ワイズメンズクラブCS事業として参加する事になりました。前日の夕刻よりメンバー菅沼ワイズの会社にて、出品予定のワイズカレーの仕込み、メンバーは菅沼・相磯・応援隊2名・遅れて渡邉実帆会長。材料の皮むき、ルーの煮込み（トマトカレー＆ごく普通のカレー2種類のカレーを作って頂きました）

祭り当日9時に会場に行きました。第一感想、「わー広い会場！」沢山のブースが有るのに驚きました。クラブのブースはもう準備オッケーの状態、先週のジャガイモ・玉ねぎの袋詰め、後は開会式を待つだけ。お祭りと言うと、沢山の屋台などとても賑やかな場所、親に手を引かれ、いろいろな屋台に目を輝やせたことを思い出しました。今日この場所に来ている、沢山の人達を見ていて、自分の幼少期を思い出し、なぜかとても幸せなひと時を過ごせました。前日より此のイベントに奮闘されたメンバーの方に感謝致します。



関東東部部会に参加して　　東日本区メネット委員長＆クラブ書記　相磯優子

10月15日(土)、CS事業の“2016ぬまづふくしまつり”の準備を終え、そのままの姿で駅に走り、関東東部20周年記念部会へ向かいました。第1部はつくば国際会議場で、主題“20年を考えるPast,Today,Future”,副題「ワイズのこれまでの20年間を振り返り、今を見極め、これからの20年をYMCAと共に考えよう」のもと、元APAY総主事の山田公平ワイズによる、「若者たちの未来とワイズメン」と題した講話と日本YMCA同盟の有田征彦さんによる、「ブランドコンセプト発表」を拝聴しました。山田ワイズのお話は今の若い世代とは従来通りの働きかけでは無理！(ごもっとも！！)しかし、地球環境の危機的状況などの課題に真摯に何をすべきかを考え実践する姿には共感するに違いないと。私は山田さんのお話を聞くのは2度目ですが、今回も勇気を頂きました。その後、各グループに分かれ分科会で協議、発表を行いました。

第2部は筑波グランド東雲に会場を移しての懇親会です。各クラブのアピールタイム、バンドによるライブ。そして最後には参加者全員においしい冷凍焼きいものお土産を頂きました。

☆沼津クラブ50周年記念事業☆

日本滞在留学生、外国人の為の『日本語スピーチコンテスト』

日時:2016年11月23日(水・祝日)

会場:プラサヴェルデ4F会議室

主催:沼津ワイズメンズクラブ

共催:NPO法人　熱海YMCA

後援:沼津市　　沼津市教育委員会

沼津国際交流協会

日本大学国際関係学部

CF事業

ジャガイモファンド　報告

１０月８日（土）に行われた、恒例の北海道十勝から直送の新鮮なジャガイモ・玉ねぎの販売結果について報告します。今年は、カボチャが不作で仕入を中止し、例年より２００箱少なく８００箱（@10ｋ）となりました。販売結果は、ジャガイモ・玉ねぎ８００箱（8,000キロ）の販売に対して、１４７，４２４円の利益を上げることができました。今年はロスがほとんどなかったことが高収益の原因です。この資金は、皆様の汗の結晶として、留学生スピーチコンテストなどのＣＳ活動に利用できればと思っています。皆様のご協力ありがとうございました。　　ＣＦ委員長　小林　隆

＜50年の思い出④＞　中田　成　　チャータメンバー・功労会員

当時、箱根山中に土地を持っている方があって、熱海クラブからプレハブの小屋の提供を受け、数年そこでキャンプをしたことがあった。小川の水で食事を作り、微かなランプの明かりはワイズもコメット達にも珍しい体験だった。また、沼津市内の畑で「いも堀り」も体験したり、当時は面白い元気なワイズだった。籠坂峠のスキー場へ聖心養護園の子供達をバスで送迎して雪遊びをした。前日に私の工場のストーブで作った汁粉が好評だった。以前は養護園の子供達をサイクルスポーツセンターへ連れて一緒に遊んだりしたが、今は残念ながら辞めてしまった様である。また北海道のじゃがいもも毎年10トントラックに寄り集まって、その消化？にひと汗かくのも秋の楽しみである。　次号に続く

沼津クラブ　親睦ゴルフコンペのご案内

2016年12月13日(火)　沼津ゴルフクラブ

8時半集合　キャディ、食事つき　5組予定

どなたでも、参加できます。奮ってご参加ください。

親睦委員長・泉ワイズ　090-3158-4830

発表！！沼津クラブCF事業

「新！沼津のひもの＆おだし」

以前より行っていたCF干物ファンド、50周年記念事業の一つとして内容等見直し、新たに「沼津のひもの・おだし」を開始いたします。東西ワイズの皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。内容等チラシにてお知らせ致します。**ご贈答に、ご自宅用に是非ご利用下さい！**

私の旅物語②　　IBC DBC副委員長　平野正文

前回は、山形県の南部にある米沢市を紹介しましたが、その米沢から山形県を奥羽本線で約5時間、南から北へ向かうとやがて秋田県の**大曲駅**（大仙市）に着きます。今回の旅の最大の目的はこの街を歩くことでした。ここは秋田新幹線も停車する駅ですが、8月の最終土曜日は年に一度のイベントを見るために70万人（主催者発表）を超える人々が集まる駅になります。（昨年までは8月の第三土曜日に行われていましたがお盆に近いという理由で、今年から実施日が変更されたばかりです。）大曲駅から歩いて約30分ほどの雄物川の河川敷で行われるそのイベントとは**大曲全国花火競技大会**で、今年で90回目という節目の年になりましたが、毎年NHKBSプレミアムでも放映されるほどの注目の夏の東北の目玉行事です。全国のプロ花火師たちが自分たちの作った花火を打ち上げその華麗さを競う大会は全国各地にありますが、その花火のまさに集大成的な大規模な全国競技大会です。2時間余りに及ぶこの夜空の祭典を見た日本人の誰もが大きな感動を覚えることになります。私の旅も今回はこの大会に合わせてきました。**「百聞は一見に如かず」**。一度は自分の目でぜひ感動してください。

次号に続く

迎賓館参観　　BF委員長　　山野　弘

先日、長年お世話になった会社を退職し、のんびりしている毎日です。久しぶりに夫婦水入らずで迎賓館赤坂離宮本館及び主庭参観をして来ました。和風別館、遊心亭は予約参観・予約を取るのに大変苦労しましたが、したなりの感動がありました。建物の内部は、名前の通り全ての部屋が日本建築独自の作り、太陽の光が庭園の湖面を照らし、その反射で廊下の天井に水の「ゆらぎ」が映り、又坪庭には孟宗竹・全面には京都の白川砂、貴船石・素晴らしい日本庭園を見ることができました。本館は明治以降、日本の建物として初の国宝に指定、そのころの建物としては最高の技術だったそうです、（耐震・耐火構造）、内部の調度品それは、それは素晴らしい物ばかり、このような場所で、各国のお客様・首脳会談が華やか・かつ優雅に行われていたと思うと感無量の参観。帰りの車の中で妻に小声で有難うと呟きました。

ドライバーのつぶやき（5）　　泉　文雄

この呟きを書き出して17か月（今年度5回、前年度より継続中）毎月何を書いたらいいのかと悩みます。ただブリテンの原稿が少ないから、書面を埋める為に書いているのかな、なんても思いながら・・・。先日、熱海クラブと熱海Gクラブの合同例会に出席させて頂きました。今年度私に与えられた国際事業主査というお役目、時間をもらってロールバックマラリアの蚊帳と切手のこと、しっかりと話をさせて頂きました。11月は富士山部内の他クラブにも伺う予定にしております。

そして、合同例会の卓話はお腹がよじれるような楽しい話でした。題材『こんな私に誰がした』かの有名な大物女優＝沢田亜矢子さん（御年67歳）の話、最前列で聞かせて頂きました。第一印象はなんて綺麗な人、なんて気さくな人だろうって。終盤には沼津クラブの渡邉実帆会長と、音大出身同士のミニトークそして歌♪素晴らしく楽しい例会に出席できた事に感謝致します。

在　籍　者	17　名	スマイル	¥　5,500
出　席　者	10　名	スマイル累計	¥　56,500
ゲスト・ビジター	2　名	BF現金	¥　0
メイキャップ	0　名	YMCA基金	¥　0
功労会員	3　名	出　席　率	71%

編集後記：　二ヶ月毎のカレンダーがあと1枚になってしまいました。早いものです。今年は9月10月がまだまだ暑く、秋がなくて、冬が来るのかなと四季に危機を感じていました。日本は四季があるからステキな一年を過せています。一気に冬到来の今日この頃です。風邪等ひかないように家に帰ったら絶対「うがいと手洗い」忘れずに。そして痛いけれど、予防注射も？

沼津クラブホームページご案内　　http://numazu-ys.jp　　E-mail:　mail@numazu-ys.jp　　ブリテン・広報担当委員